

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		環境美化推進事業		担当課	環境衛生課	担当係	環境衛生係	管理番号	3906	
総合計画	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり		根拠法令 個別計画等	深谷市くらしの環境美化条例				
	小項目	2	環境衛生の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		本事業は、市民の環境美化に対する意識の向上を図ることを目的として、ごみゼロ運動（春・秋）の実施や、深谷市くらしの環境美化条例に基づき、土地所有者等に土地の適正な管理を促すための事業である。								
目的 ※何のために		市民の快適なくらしの確保及び良好な環境の保全に寄与する。								
対象 ※誰・何を対象に		市民・深谷市全体、市内の土地の所有者又は管理者								
手段 ※どのように		春と秋の年2回ごみゼロ運動を実施する。また、土地の所有者等に除草などにより、土地の適正な管理をするように文書等で指導する。不法投棄対策については、自治会などへ不法投棄禁止啓発看板を配布する。								
成果 ※何を求めるか		市内の環境美化の推進及び市民意識の向上を図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他( )								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	4	衛生費	1	保健衛生費	3	生活環境衛生費	環境美化推進事業	2,359,302
本事業の 主な業務		・ごみゼロ運動の周知							・	
		・ごみゼロ運動用ゴミ袋の制作							・	
		・ごみゼロ運動用ゴミ袋配布業務委託							・	
		・ごみゼロ運動収集物回収業務委託							・	
		・深谷市くらしの環境美化条例の運用							・	
		・不法投棄を防止するための啓発、看板の配布							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画					カラス被害対策業務委託	カラス被害対策業務委託	
事業費	予算（現額）	2,860,000	2,908,000	2,606,000	3,336,000	3,355,000	2,980,000
	決算額	2,361,130	2,287,377	2,297,716	3,098,082	2,359,302	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	2,361,130	2,287,377	2,297,716	3,098,082	2,359,302	2,980,000
人件費	従事職員数（人）	1.21	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80
	人件費相当試算※	9,412,590	6,225,600	6,288,800	6,508,800	6,209,532	6,505,078
総事業費試算		11,773,720	8,512,977	8,586,516	9,606,882	8,568,834	9,485,078

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	不法投棄防止の啓発媒体数	目標値			0	3	3	3	3	3
		実績値			2	3	3	3	3	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		啓発媒体数（市ホームページ及び啓発看板の配布ほか）/啓発媒体数							
	実績値の算出式									
活動指標 2	ゴミゼロ運動実施回数	目標値	回		2	2	2	2	2	2
		実績値			2	2	2	1	1	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		毎年度、春と秋の2回実施。 / 年間実施回数							
	実績値の算出式									
活動指標 3	土地所有者に適正管理の指導を行った件数	目標値	件							
		実績値			115	95	81	70	57	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		市民からの相談件数の予測はできないため、目標値は設定できない。 / 当該年度指導件数							
	実績値の算出式									
成果指標 1	不法投棄物回収件数	目標値	件		0	20	20	19	19	18
		実績値			21	34	32	22	12	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		現状値（H29）と深谷市環境基本計画の目標値（H39）を比例案分し、設定した。 / 不法投棄相談記録（市で回収した							
	実績値の算出式									
成果指標 2	ゴミゼロ運動のゴミ回収量（不法投棄物を除く）実績数	目標値	kg							
		実績値			3630	2665	4440	1380	1715	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		ゴミゼロ運動の回収量は、回収量をコントロールできないため、目標値は設定できない。 / ゴミゼロ運動収集物回収業務の収							
	実績値の算出式									
成果指標 3	適正管理の指導により是正された土地の件数	目標値	件							
		実績値			66	62	50	27	30	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		市民からの相談件数の予測はできないため、目標値は設定できない / 当該年度是正件数							
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。  
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	新型コロナウイルス感染拡大防止のため秋のゴミゼロ運動を中止し年1回の実施であった。 また、市民等から空地等の適正管理について対応したのが57件あった。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	相談のあった不法投棄物についてはすべて回収を行うことができた。 また、土地の適正管理に対する指導通知を57件送付した結果、27件については除草等により是正処置がなされた。
			評価者 係長 木村 明人

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	ゴミゼロ運動時のゴミ袋の配布やごみの回収については委託にて対応している。ゴミゼロ運動で収集された燃やせるごみについては、通常の集積所へ出してもらうことにより回収量の軽減を図っている。
			評価者 係長 木村 明人

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	令和2年に実施した自治会アンケートでは、大多数の自治会が年2回の事業の継続を望むとの回答であったことから、今後も自治会の意見を尊重し、事業を実施していく。
達成状況及び その効果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、秋のごみゼロ運動は中止となり、令和2年度に続き年1回の開催であった。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	環境美化推進事業	担当課	環境衛生課	担当係	環境衛生係	管理番号	3906
<div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>秋のごみゼロ運動は、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となった。不法投棄の回収件数は、昨年より減少したが、目標を達成することができた。</div>					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	課長 洪澤 滝人				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	令和2年度に各自治会へ今後のごみゼロ運動のあり方についてアンケート調査を実施した。結果については引き続き事業の継続を望むとの声が大多数であった。自治会の意見を尊重し年2回のごみゼロ運動を実施していく。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	年2回のごみゼロ運動を実施していく。

8. 評価指標グラフ

